



県ホームページ(置賜総合支庁: http://www.pref.yamagata.jp/regional/okitama_bo)でもご覧頂けます。

平成28年2月1日発行 発行元 / 山形県置賜総合支庁 No.144

山形おきたま雛廊 置賜地域の各地に古くから伝わる、お雛様の数々。かつて、米沢藩の藩士が江戸勤務から戻ってくる際、家族へのお土産として買い求めてきたという美しい逸品が皆様をお待ちしております。<http://winter.oki-tamajp/hina/> (産業経済企画課観光振興室)

特集

たゆまぬ努力と優れた功績をたたえて

平成27年度山形県農林水産業賞・置賜地域農林水産業若者賞

平成27年度山形県農林水産業賞表彰式

県内の農林水産業の振興に貢献した個人や団体をたたえる関係各賞の表彰式が平成27年11月12日(木)に文翔館(山形市)で行われ、置賜からは2個人・2団体が選ばれました。

大高根農場記念山形県農業賞を受賞された大沼藤一氏(川西町)は、「黒べこの郷 粗飼料・和牛生産組合」を設立し、畜産業の振興とブランドの向上に大きく貢献されました。

また、同賞を受賞された梅津善助氏(長井市)は、「農事組合法人草岡ハム加工組合」の初代組合長として、6次産業化の先駆けとなり、地域の振興に大きく貢献されました。

県ベストアグリ賞を受賞された山形おきたま農業協同組合「南陽愛菜館出荷組合」(南陽市)は、学校給食で使用する地場野菜の提供を一手に引き受けるなど、地産地消の核となる直売所として評価されました。

また、同賞を受賞された、有限会社後藤農場(飯豊町)は地域農業の後継者育成に精力的に取り組み、県内外からの新規就農希望者を研修生として受け入れて独立を手助けするなど、地域農業への貢献が評価されました。



吉村知事から表彰状を授与される梅津善助氏

平成27年度置賜地域農林水産業若者賞表彰式

総合支庁ごとに農林水産業分野で活躍する若者の取り組みを表彰する「平成27年度置賜地域農林水産業若者賞」表彰式が、平成27年12月22日(火)に置賜総合支庁で行われ、2個人・1団体が選ばれました。

この賞は、農林水産業の振興発展や人材育成に役立てることを目的としている総合支庁長表彰です。

船山裕介氏(白鷹町)は、県補助事業を活用してしいたけ栽培施設を整備し、安定的な農業経営により地域の発展に貢献、また地元保育園に農業体験学習を指導するなどの取り組みが評価されました。

柳沢悟氏(小国町)は、平成20年に小国町に移住し、炭焼きを行いながら農業を行い、炭焼き業では、県が実施する木炭品評会で県知事賞(最優秀賞)を2回受賞する高い技術力が評価されました。

山形おきたま農業協同組合川西地区青年部小松支部(川西町)は、農作業に挑む様子を解説した動画をインターネット上で配信するほか、地元保育園・幼稚園に食農教育を実施するなど、地域農業の活性化に寄与していることが評価されました。

◎産業経済企画課 0238-26-6045

知って得する情報 冬の省エネ・節電にチャレンジ

◎環境課 0238-26-6033

冬は、暖房器具を使うことにより、電気の使用量が多くなる季節です。ちょっとしたことに気をつければ省エネ・節電はできます。

現在、多くの方に省エネ・節電に取り組んでいただくため、「省エネ・再エネ・節電 家庭のアクション」事業を実施しています。参加方法は簡単です!「家庭のアクション」チラシに付いているハガキに、実践している取り組みをチェックして報告してください。

※応募チラシは、市役所・役場及び総合支庁ロビーに設置しています。また、山形県地球温暖化防止活動推進センターのHP(http://eny.jp/syo_ene2015/index.html)からもダウンロードできます。

報告いただいた方には抽選で素敵な商品を進呈します。抽選は、3月(2月29日到着分対象)に行います。さらに昨年同月と比較して電気使用量が減っていれば、「節電特別賞」の対象にもなります。対象は、11月~1月分の電気検針票のうち1ヶ月分です。

詳しくは、「家庭のアクション」チラシをご覧ください。

小さな6次産業化「旬彩工房」の歩み

この人に聞く

山口ひとみ

企業組合旬彩工房代表理事



2011年秋に菓子加工の許可を取って「旬彩工房」を立ち上げてから、早いもので6年目を迎えました。お菓子作りが得意な生活クラブ仲間のお母さんと2人、安心できるお菓子を食べてもらいたいと県の助成も受けて始めたパンやクッキーの製造販売は、知り合いや学校・役場等へ直接売りに行くという本当に顔の見える関係の小規模経営ですが、少しずつお客様が広がっています。

地域のお母さん仲間の仕事づくりも考えていたので、忙しい時に手伝ってくれていたママ友達2人を加え、主人を監査役に2014年に企業組合として法人化、主食のお米・雑穀とおやつのおせんべいやクッキー・パンといった「命を育む食を大切に提供すること」でおいしい笑顔と健康を届けたいと思っています。

また、地域づくりも大切にしたいとの思いで、地元の小・中・高校生や都市部の大学生との交流にも積極的に関わろうとしています。そのおかげでいろいろな刺激を受けて学ぶことが多い日々です。



去年は雑穀生産者として、小国町のミラノ万博出展事業に参加して、ミラノ(イタリア)でのPR活動や多角経営をする有機農家の

の視察という得難い経験をさせていただきました。

小国の自然や特産品が海外でも通用するものであることや伝統的な農業を現代に生かす経営モデル等、外から見ることで改めて価値に気づくことができました。

小国に限らず、置賜・山形の自然や食材は本当に豊かで素晴らしいと思っているので、いろいろな人と力を合わせることで、もっと地元でも誇りを持てたり、外に向けてのPRができるようになることを願っています。

小さな6次産業化だからこそ大事にできるつながりを生かしながら、新しい挑戦を続けていけるようがんばりたいと思います。



知って得する情報 スギ花粉について

保健企画課検査室 0238-22-3001



スギの雄花

スギ花粉 今春は昨年並み

春が待ち遠しいこのごろですが、スギ花粉症の方にとっては気になる時期ですね。

保健企画課検査室では昭和63年からスギ花粉数を測定し、スギ花粉予報作成のデータを提供しています。この10年間の飛散数(下グラフ)をみると、昨春は5,925個/cm²と過去10年間の平均飛散数の1.4倍でした。

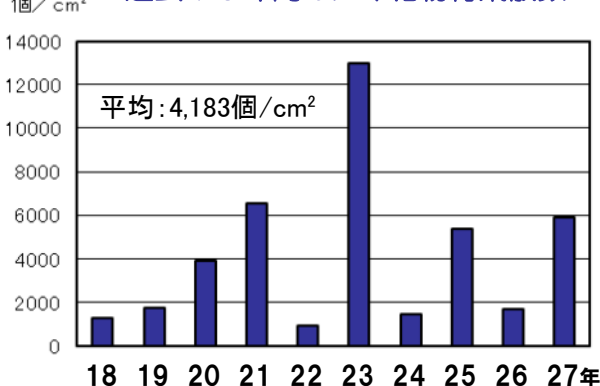
今シーズンの飛散数は、前年秋にスギ雄花の花芽量を調査することで予想できます。昨年11月に山形県衛生研究所と検査室で行った米沢市内の調査では、花芽の着花状況は前年に比べ少ない結果でした。衛生研究所による米沢市における今春の予想総飛散数は4,500~5,500個/cm²で、昨春の0.8~0.9倍、例年(過去10年間の平均値)の1.1~1.3倍と見込まれています。

県内の花粉観測地点におけるスギ花粉飛散開始日は、過去平均で3月5日~8日ですが、2月の天候次第では早まる可能性もあります。飛散前から医師に相談し、早めの対策でつらい時期を乗り切りましょう。

なお、衛生研究所のホームページで県内のスギ花粉飛散状況について情報提供しています。

山形県衛生研究所 <http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/>

過去10年間のスギ花粉総飛散数



冬期間は雪による事故が発生し、毎年死亡者が出ています。

事故原因で最も多いのは、自宅など建物の雪下ろし中の事故で、全体の約7割を占めており、中でも高齢者の比率が高くなっています。

作業前に事故防止のポイントを確認しましょう。

習慣づけよう！ 事故防止の8つのポイント

- 屋根の雪のゆるみに注意
- 使いやすい除雪器具の使用
- 安全な服装での作業
- 2人以上で作業
- 命綱の使用
- 無理な作業はしない
- はしごはしっかり固定
- 足場にはいつも注意

シリーズ おきたま地域6次産業化の取組み No.3 **川西町の主な6次産業化の取組み** ☎産業経済企画課 0238-26-6042

川西町は、「川西町6次産業化推進計画」を管内で最初に策定し、6次産業化の推進、拠点施設整備等に取り組んできました。また、「紅大豆」等の川西ブランド化確立に向けプロモーションを展開しております。

農業者の6次産業化の取組みの多さは、管内随一を誇ります。



うこぎ屋和田ファーム
「うこぎの摘み取り」

まっ直ぐ屋の自家産米を使用した「米粉シフォンケーキ」、まっきー菜園の自家製野菜とハーブを使用した「ドレッシング」等の人気商品や山形おきたま伝統野菜「うこぎ」の摘み取り及び料理体験ができるうこぎ屋和田ファーム等体験可能な農園もございます。



かわにし森のマルシェ



まっ直ぐ屋
「米粉シフォンケーキ」



まっきー菜園
「ドレッシング」

また、「森の中にあるかわいい産直」がコンセプトで南欧風の外観の、「かわにし森のマルシェ」が5月14日(土)にオープン予定です。安心安全な川西町の特色ある商品が販売される予定ですので、オープンを楽しみに待っててください。

事業報告 **米沢ヘリポート不法侵入事案・航空機不法奪取事件対応訓練について** ☎建設総務課 0238-26-6099

近年、世界各地でテロ事件が発生しており、テロ情勢が日本に影響を及ぼす可能性もあり十分な警戒が必要となっています。そのような中、ヘリポートを狙ったテロ事件も心配されることから、万が一に備え、12月10日(木)に県が管理する米沢ヘリポートで、ハイジャックに対応する訓練を行いました。

訓練は、県、米沢市、米沢警察署、米沢消防署、指定管理者(東北警備保障株式会社)から計23名が参加し、不審物を持った犯人がヘリポート内に侵入してヘリコプターを奪う想定で行いました。不審者を発見してからの通報訓練、通報を受けてから現場への参集訓練、ヘリポート内への車両誘導訓練、犯人の捕捉訓練について、一連の流れの中で確認を行いました。

実際の緊急時においても迅速・確実に対処できるよう、今後も繰り返し訓練を実施していきます。

訓練で不審者を取り押さえる様子



保健だより アニサキス（寄生虫）による食中毒を予防しましょう

日本では魚介類を寿司や刺身で食べる習慣があるためアニサキス症の発生が多いといわれています。食中毒の原因になりやすい食品は、サバ、サンマ、カツオ、イナダ、イワシ、イカ、アジ等の海産魚介類の刺身等です。

症状

食後2～8時間後に、激しい腹痛、嘔気、嘔吐を起こします。
治療法は内視鏡による虫体の摘出以外にありません。

予防法

- ①冷凍する。(－20℃で24時間以上冷凍すると死滅)
- ②加熱する。(60℃では数秒で、70℃以上では瞬時に死滅)
- ③新鮮な魚を選び、速やかに内臓を取り除く。内臓を生で食べない。
- ④目視で確認して、アニサキス幼虫を除去する。

※一般的な料理で使う程度の塩、わさびや、酢でしめても、死滅しません。

平成27年度は置賜管内で2件のアニサキス食中毒が発生しています(患者2名)



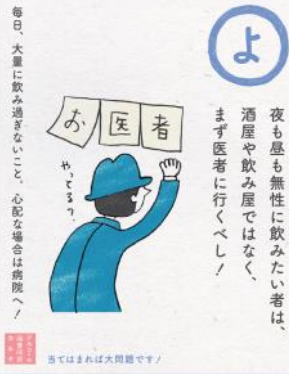
胃粘膜に入り込んだアニサキス

お知らせ

「アルコール関連問題講演会」を開催します

飲酒は生活に豊かさや潤いを与えてくれる一方で、不適切な飲酒は心身の健康を脅かし、飲酒運転やアルコール依存症、自殺等の様々な問題と関連しています。

そこで、置賜保健所では置賜地域で暮らす県民の皆さんを対象に、アルコールによる心への影響について学ぶため、講演会を開催します。



- 日時: 3月9日(水) 13:30~15:30
- 内容: ①講演「アルコールとこころの病気」
講師 公德会佐藤病院 院長 沼田由紀夫 氏
②活動報告「アルコール自助グループについて」
報告者 日本断酒連盟 山形県長井断酒新生会
- 場所: 置賜総合支庁 講堂
- 参加費: 無料
- 申込み: 平成28年3月1日(火)までにお電話でお申し込みください。

●お申込み・お問い合わせ先
置賜保健所 地域保健予防課 0238-22-3015

3月は「自殺対策強化月間」です

- 気づき** 家族や仲間の変化に気づいて、声をかける
- 傾聴** 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
- つなぎ** 早めに専門家に相談するよう促す
- 見守り** 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

3月は、自殺で亡くなる方が最も多くなるため、「自殺対策強化月間」と定められています。

全国の自殺者数は6年連続で減少しているものの、まだまだ2万人を超える人が自殺で亡くなっており、その数は交通事故による死亡者の6倍です。置賜地域でも毎年50人前後の方が自殺で亡くなっている状況です。

置賜保健所では自殺対策強化月間にあわせて、置賜総合支庁本庁舎、保健所ロビーに心の健康に関する資料やパンフレットを展示します。年度の変り目は、環境の変化等により、心と体のバランスを崩しやすくなります。この機会に、ご自身の心の健康について考えてみませんか。

また、置賜保健所では、精神科医や保健師による相談も行っております。お気軽にご相談ください。

●ご相談申込み・お問い合わせ先
置賜保健所 地域保健予防課 0238-22-3015

山形鉄道フラワー長井線 もっちゃん駅長からのお知らせ



うさぎのもっちゃん駅長
山形県南郷を走るフラワー長井線管内駅の駅長、うさぎの「もっちゃん」です！



40種セット
¥120
(税込)

LINE STORE スタンプショップ もっちゃん駅長

LINE@ 友だち追加してね!
はじめました。
メニューの「友だち追加」→「QRコード」で右のQRコードを読み取ると友だち追加できます。



フラワー長井線に関連した、イベント情報やグッズの販売など様々な情報をお届けします！

お問い合わせ 山形鉄道株式会社 TEL.0238-88-2002

文化事業のお知らせ

平成27年度置賜文化ホール自主事業

親子でたのしみ音楽会

クラシック音楽の入門編として、親子で音楽会デビューしてみませんか。クラシックの名曲や子どもたちに人気の曲などをオーケストラの生演奏で楽しむことができます。

- 日時: 3月6日(日) 14:00開演
- 会場: 置賜文化ホール
(米沢市丸の内1-2-1 TEL0238-26-2666)
- 料金: 全席自由前売500円(中学生以下無料:要整理券)
- チケット取扱い: 伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、米沢楽器店、音楽アズム館、こまつ書店堀川町店

平成27年度置賜文化フォーラム事業

おきたま若手作家展覧会

(無料)

置賜地域で活動する若手作家が2m×2mの範囲で自由に展示する作品の展覧会です。ぜひ皆様、足をお運びください。

- 日時: 3月5日(土)~13日(日) 9:00~19:00
(7日(月)休館、最終日(13日)は17時まで)
- 会場: 白鷹町文化交流センターAYu:m
(白鷹町大字鮎貝7331 TEL0238-85-9071)

置賜子ども芸術祭(演劇部門)

(無料)

川西町フレンドリープラザ附属子ども演劇教室ほか2団体の日頃の成果を披露いたします。ぜひご覧ください。

- 日時: 3月26日(土) 14:00開演
- 会場: 川西町フレンドリープラザ

(川西町大字上小松1037-1 TEL0238-46-3311)

◎地域振興課 0238-26-6018

発行元

置賜総合支庁 総務企画部
総務課 総務係

TEL 0238(26)6100
FAX 0238(24)1402

皆さまのご意見・ご感想をお待ちしております。

いま・ここ・おきたま



冬期間は運動不足になりがち...という方も多いのではないのでしょうか? 置賜保健所では、昼休みに数人の職員が集まり、自身の健康づくりのためダンスエクササイズを行っています。短時間でも音楽にのって体を動かすことで、心も体もリフレッシュできます。

「今より10分多く体を動かすことで健康寿命を延ばすことができる」と言われています。皆さんも、休憩時間にラジオ体操、テレビを見ながら筋トレ...など、プラス10分、できることから体を動かしてみませんか? (置賜保健所)